



○ 自主防災組織とは

災害が発生したとき、亀山市では建物の倒壊、火災の発生、水道や消火設備、道路の損壊などの被害が広範囲に及ぶことが考えられ、国や県、市の対応だけでは限界があります。従って地域においては住民自身が「自ら命を守り、地域を守る」という姿勢が必要になってきます。

「人的被害」や「物的被害」を最小限に抑え被害拡大を防ぐには、毎日顔を合わせている隣近所の人達が集まり、互いに助け合って自主防災組織を作り、防災活動に組織的に取り組む必要があります。

しかし、「災害から自分たちのまちを自分たちで守る」ということを実践するには「自主防災組織をつくれれば十分」というものではありません。

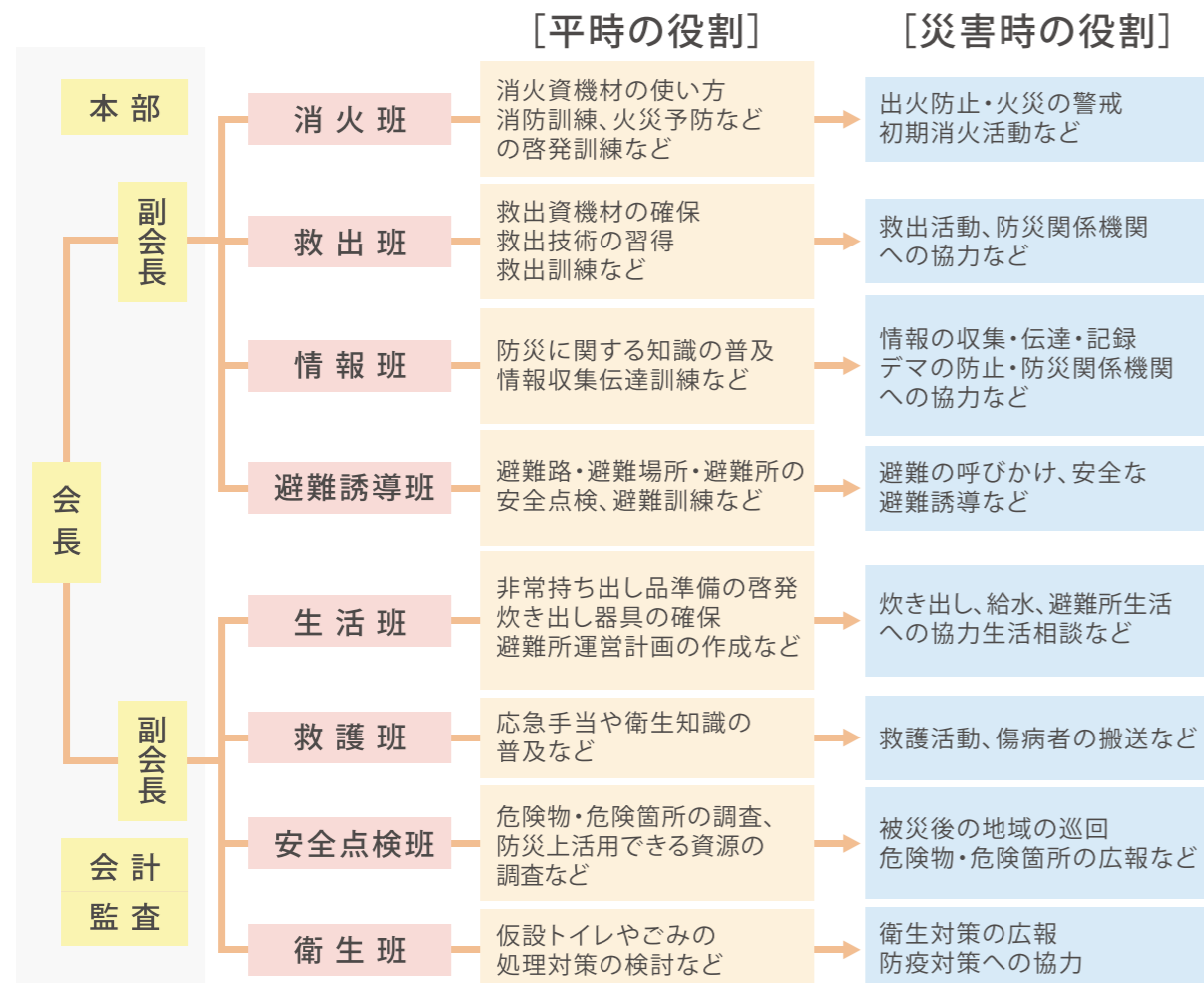
自主防災組織は日頃から、地域の安全点検や住民への防災知識の普及・啓発、地域での防災訓練の実施など、地震災害や風水害に対する備えを行い、実際に災害が発生した際には、初期消火活動、被災者の救出救助、情報の収集や避難所の運営といった活動を行うなど、非常に重要な役割を担っています。

日頃から地域の皆さんと一緒に防災活動に取り組むための組織、これが「自主防災組織」です。

災害が発生したときだけじゃなくて、日頃の活動や防災意識も大事なのね。私たちにできることって思っていたよりもたくさんあるのかしら。



自主防災組織の構成と役割分担の例



(亀山市自主防災リーダーハンドブックから)

○ 自主防災組織でのわたしの役割はなんだろう?

指定緊急避難場所(一時避難場所)に避難すると、たくさんの地域の方が集合していました。みなさん様たたくし行動し、助け合っています。わたしにもできることがあるはず!



わたしの住んでいる地区の自主防災組織について知っていることを書こう!



わたし(家族)の地区では自主防災組織が結成されていますか?

はい(名称) ・ いいえ

わたし(家族)は地区の自主防災組織の中でどのような班に属していますか?

わたし(家族)は自主防災組織ごとの班又は(自主防災組織が結成されていない場合は)地域の中で災害時どのような活動を行うことが求められていますか?

わたし(家族)の自主防災活動にはどんな資機材が必要で、それは日頃どこにありますか?

- ・ 備蓄場所()
- ・ 備蓄場所()
- ・ 備蓄場所()
- ・ 備蓄場所()

わたし(家族)と一緒に活動が予定されている方は誰ですか?

- ・ 連絡先()
- ・ 連絡先()
- ・ 連絡先()
- ・ 連絡先()